

- 19) 萩原 亮, 恒枝宏史, 喜助田知央, 田淵明子, 今村理佐, 木村郁子, 津田正明: 脳由来神経栄養因子(BDNF)遺伝子プロモーターの転写活性化に及ぼす小胞体Ca²⁺ストアの影響と電気刺激時による活性化. 第26回日本分子生物学会年会, 2003, 12, 神戸.

◆ その他

- 1) 木村郁子, 石塚盈代, 福田由紀, 恒枝宏史, 笹岡利安, 呉 金濱: 茶の新鮮葉水エキスと抹茶の糖尿病マウス血糖下降・ヒト耐糖能改善効果. *Diabetes Frontier*, 14:484-485, 2003.
- 2) 笹岡利安: 健診で発見された早期糖尿病患者への早期薬物介入の是非. *健康医学*, 日本人間ドック学会誌, 17(4):487-514, 2003.
- 3) 恒枝宏史: 中枢神経系の再生におけるアストロサイトの役割. *ファルマシア*, 39(1), 65-66, 2003.
- 4) 恒枝宏史, 木村郁子, 角田雅彦, 倉知正佳, 村田昌彦: 中枢神経疾患に関わるニコチン受容体遺伝子の一塩基多型(SNPs)解析. 平成14年度 喫煙科学研究財団 研究年報, 674-679, 財団法人喫煙科学研究財団.
- 5) 恒枝宏史, 木村郁子: ニコチン性アセチルコリン受容体の感受性調節機構および新規天然化合物による活性制御. *日本薬理学雑誌*, 122 補冊1:18-21, 2003.

医薬品安全性学

Clinical Pharmacy

教授 橋本 征也 Yukiya Hashimoto
 助教授 合葉 哲也 Tetsuya Aiba
 助手 田口 雅登 Masato Taguchi

◆ 原 著

- 1) Aiba T., Takehara Y., Okuno M., and Hashimoto Y.: Poor correlation between intestinal and hepatic metabolic rates of CYP3A4 substrates in rats. *Pharm. Res.*, 20:745-748, 2003.
- 2) Taguchi M., Nozawa T., Kameyama T., Inoue H., Takesono C., Mizukami A., and Hashimoto Y.: Effect of CYP2D6*10 on pharmacokinetic variability of routinely administered metoprolol in middle-aged and elderly Japanese patients. *Eur. J. Clin. Pharmacol.*, 59:385-388, 2003.
- 3) Okabe H., Mizukami A., Taguchi M., Aiba T., Yasuhara M., and Hashimoto Y.: The increased intestinal absorption rate is responsible for the reduced hepatic first-pass extraction of propranolol in rats with cisplatin-induced renal dysfunction. *J. Pharm. Pharmacol.*, 55:479-486, 2003.
- 4) Okabe H., Hasunuma M., and Hashimoto Y.: The hepatic and intestinal metabolic activities of P450 in rats with surgery- and drug-induced renal dysfunction. *Pharm. Res.*, 20:1591-1594, 2003.

◆ 学会発表

- 1) 岡部裕美, 蓮沼美也子, 橋本征也: ラット肝及び小腸のP450薬物代謝活性に対する腎障害の影響. 日本薬剤学会第18年会, 2003, 4, 京都.
- 2) 竹園ちひろ, 田原克寿, 田口雅登, 橋本征也, 亀山智樹, 能澤 孝, 井上 博: 日本人高齢患者のメトプロロール体内動態に及ぼすCYP2D6*10の影響. 第13回日本医療薬学会年会, 2003, 9, 神戸.
- 3) 吉永真理子, 竹原 豊, 合葉哲也, 橋本征也: 雌性ラット小腸におけるCYP3A分子種の発現と薬物代謝. 第18回日本薬物動態学会, 2003, 10, 札幌.
- 4) 太田多佳子, 岡部裕美, 東 高士, 橋本征也: 肝代謝型β遮断薬のバイオアベイラビリティに及ぼす尿毒症の影響. 第18回日本薬物動態学会, 2003,

10, 札幌.

- 5) Okabe H., Ohta T., Higashi T., and Hashimoto Y.: Mechanisms responsible for the reduced first-pass hepatic extraction of propranolol in rats with experimental renal dysfunction. 2003 AAPS Annual Meeting and Exposition, 2003, 10, Salt Lake City, USA.
- 6) 田口雅登, 竹園ちひろ, 田原克寿, 橋本征也, 水牧功一, 能澤 孝, 井上 博: 中・高齢者におけるメトプロロール体内動態のNONMEM解析. 日本病院薬剤師会第14回北陸ブロック学術大会, 2003, 11, 富山.
- 7) 竹原 豊, 吉永真理子, 合葉哲也, 橋本征也: ラット小腸および肝臓におけるCYP3A各分子種の発現と薬物代謝活性. 日本薬学会北陸支部第109回例会, 2003, 11, 富山.
- 8) 田口雅登, 竹園ちひろ, 田原克寿, 橋本征也, 井川晃彦, 能澤 孝, 井上 博: 日本人中・高齢者におけるメトプロロール体内動態の非線形混合効果モデル解析. 第24回日本臨床薬理学会年会, 2003, 12, 横浜.

◆ その他

- 1) 橋本征也, 田口雅登, 合葉哲也: 薬物吸収障壁としての小腸・肝の協働機構: 腎障害時におけるアジマリンのバイオアベイラビリティ変動機構. 「臨床薬学の進歩 No.24」 129-136, 臨床薬理研究振興財団, 2003.
- 2) 合葉哲也: ビタミンD受容体によるCYP3A4発現誘導と生体防御のメカニズム. 「ファルマシア」 39:454-455, 日本薬学会, 2003.
- 3) 岡部裕美: 腎疾患時に薬物代謝は変動する!?. 「ファルマシア」 39: 891-892, 日本薬学会, 2003.
- 4) 田口雅登, 本郷和久, 宮一志, 影山隆司, 田中千秋, 山谷美和, 八木信一, 宮脇利男: フェニトインの体内動態変動機構. 第27回北陸てんかん懇話会, 2003, 3, 金沢.